

施設内で意義を共有し、 社会に発信するための 福祉施設ブランディング

～障害がある人の魅力を伝える商品とは？～

会場 オンライン

会議アプリ ZOOM を使用します
必ず事前にインストールをお願いします

対象者 どなたでも

障害者施設関係者から福祉商品に興味のある方まで
広く募集します！

参加費

埼玉県セルプセンター協議会会員 / 1,000 円
会員外の方 / 2,000 円

※1事業所単位での参加費になりますので、複数名の場合でも上記の金額でご参加いただけます。

お申込み方法

Google アンケートフォームに必要事項をご記入ください

<https://forms.gle/nrqRTx75N5Dg8Ye37>

スマホの方は
こちらから



新型コロナウイルス感染症の影響が続き、多くの施設で活動の縮小や、障害のある方の製品販売機会も減少し、工賃においても少なからず影響が出ている施設も多いようです。ネット販売などの新たな販路拡大について様々な取り組みを行っている施設も出てきています。

本研修の講師は、多くの施設のアドバイザーをするなど障害のある人と社会をつなぐ様々な活動をしている「con*tio (コンティオ)」氏。このような時だからこそ改めて、福祉施設が商品販売することの意味について振り返り、より自分たちの持ち味に目を向ける必要があると語ります。

商品を通して伝えたいことは何か？誰に売りたいのか？施設内での意識共有のためにも、商品の販売先である社会への発信のためにも大事な「ブランディング」についてお話しいただきます。

前回とても好評なテーマでしたので、ぜひ複数人で学び合いましょう！

主催



一般社団法人
埼玉県セルプセンター協議会

協力

埼玉県障害者芸術文化活動支援センター
アートセンター集
(運営：社会福祉法人みぬま福祉会)



お問合せ

一般社団法人埼玉県セルプセンター協議会 (事務局 森下)
〒362-0015 埼玉県上尾市緑丘1-3-19
TEL 048 (729) 8426 FAX 048 (729) 8427

ご質問・ご相談

お申込みの際に、講師へのご質問・お悩み相談をフォームから受け付けています。

<相談例>

- ・私の入職以前から作っているこの商品、魅力を感じないけど一体誰が買うんだろう？
- ・縫製ボランティアさんのデザインがイマイチなんだけど、どう伝えれば…
- ・センスの磨き方ってあるんですか？

などなど…

具体的なお悩みも募集しています！

講師プロフィール

山口里佳・杉千種 (con*tio)

障害とアートを軸に中間支援を行う NPO 法人のスタッフとして培った社会福祉観をもとに、2014 年に con*tio を設立。様々な福祉施設とそれぞれの課題と一緒に向き合いながら、商品開発やアトリエ活動のサポート、展覧会やイベントのコーディネートをしている。福祉の現場・ひとの魅力を引き出せるような役割を目指して活動している。

